

景観重要建造物等現状変更行為許可申請書

平成30年 6月22日

長野市長 加藤 久雄 様

申込者 住 所 長野市松代町松代 577
 団体名 株式会社八田金物店
 氏 名 代表取締役 八田慎藏 印
 連絡先 (電話) 026-278-2030

第22条第1項
 景観法 の規定により申請します。
 第31条第1項

名 称	八 田 邸	
指 定 番 号	第 3 号	
指 定 年 月 日	平成20年 5月 1日	
所 在 地	長野市松代町松代577	
行 為 を 行 う 理 由	主屋南棟の棟積瓦底部の瓦が今年の雪で陥没し、約8mに亘って不陸が起きている。また風切丸2列も不揃いになっており落下の危険性がある。全体的に西面の瓦の劣化が進んでいる。このため小屋裏棟部付近は雨漏りが起きており、屋根瓦の修理を早急に行いたい。	
着 手 予 定 日	平成 30年 9月 1日	
完 了 予 定 日	平成 30年 9月 30日	
行 為 の 種 類	建 造 物	増築 改築 移転 除却 外観の変更 (修繕) 模様替) 色彩の変更
	樹 木	伐採 移植
設 計 又 は 施 行 方 法	<p>既存古瓦再使用を原則とし、修理範囲の棟積瓦・鬼瓦・風切丸・平瓦とも高圧洗浄機にて洗浄し、破損など不具合が確認された場合は、修理又は差し替えを行いながら旧規に復元する。また外部足場を架けて施工する。</p> <p>設計者等の住所、氏名及び連絡先 住 所 〒381-0025 長野市北長池96-1 株式会社竹村建築設計事務所 氏 名 代表取締役 竹村 利之 電話026-244-2951</p>	

添付書類

- 1 位置図 (1/2500)
- 2 設計仕様書及び設計図
- 3 変更箇所の現状写真

※ 受 付 欄

※ 受 付 欄

長野都市計画図の複写図 (参考図)

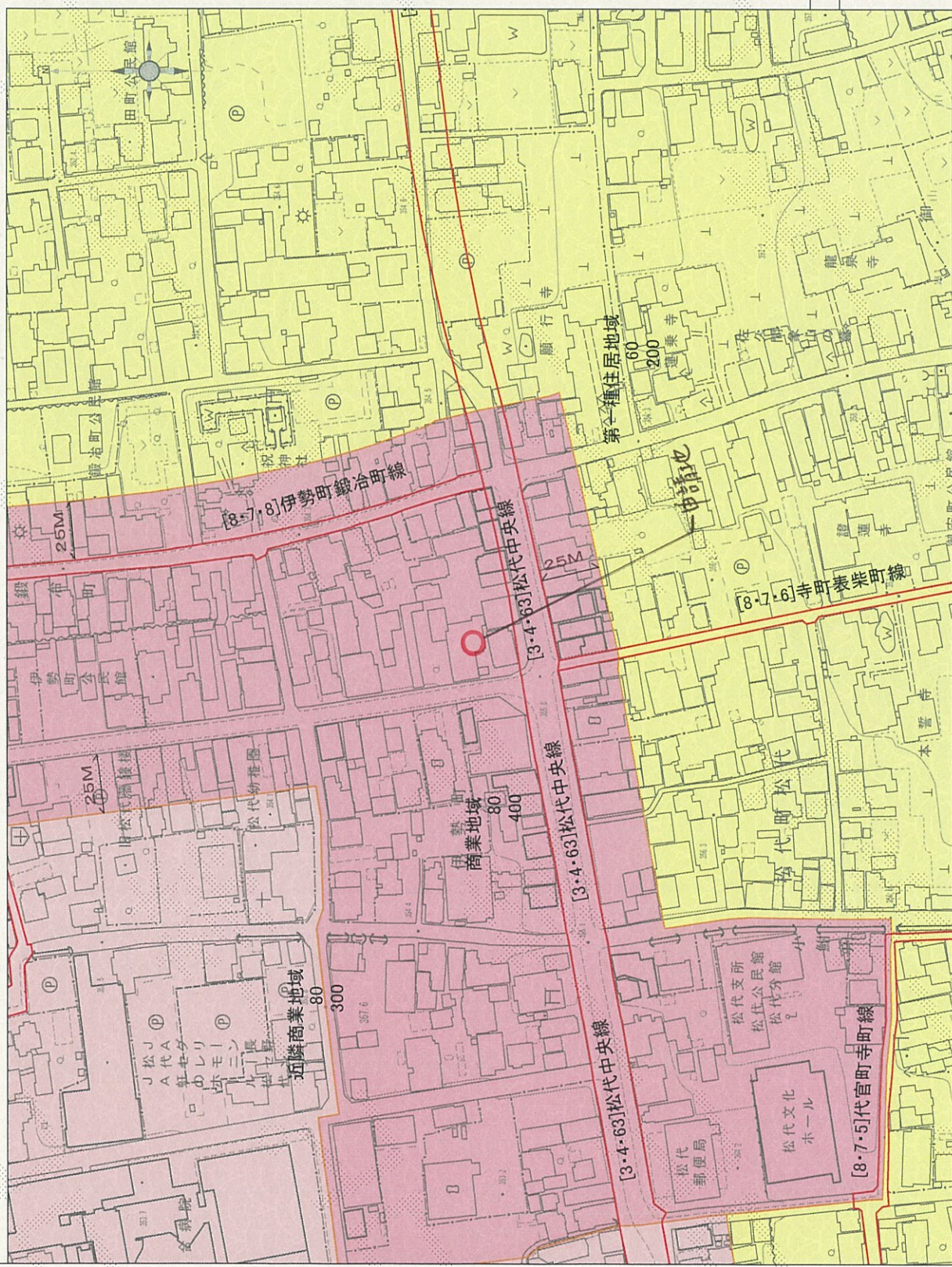
凡 例	
	市街化区域
	第一種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	准住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域
	工業専用地域
	高度利用地区
	風致地区 (第一種)
	風致地区 (第二種)
	防火地域
	準防火地域
	駐留場整備地区
	計画道路
	公園
	緑地
	土地区画整理事業
	市街地再開発事業
	地区計画
	生産緑地
	ごみ処理施設
	大規模集客施設

S=2,500

発行日
2018/5/30

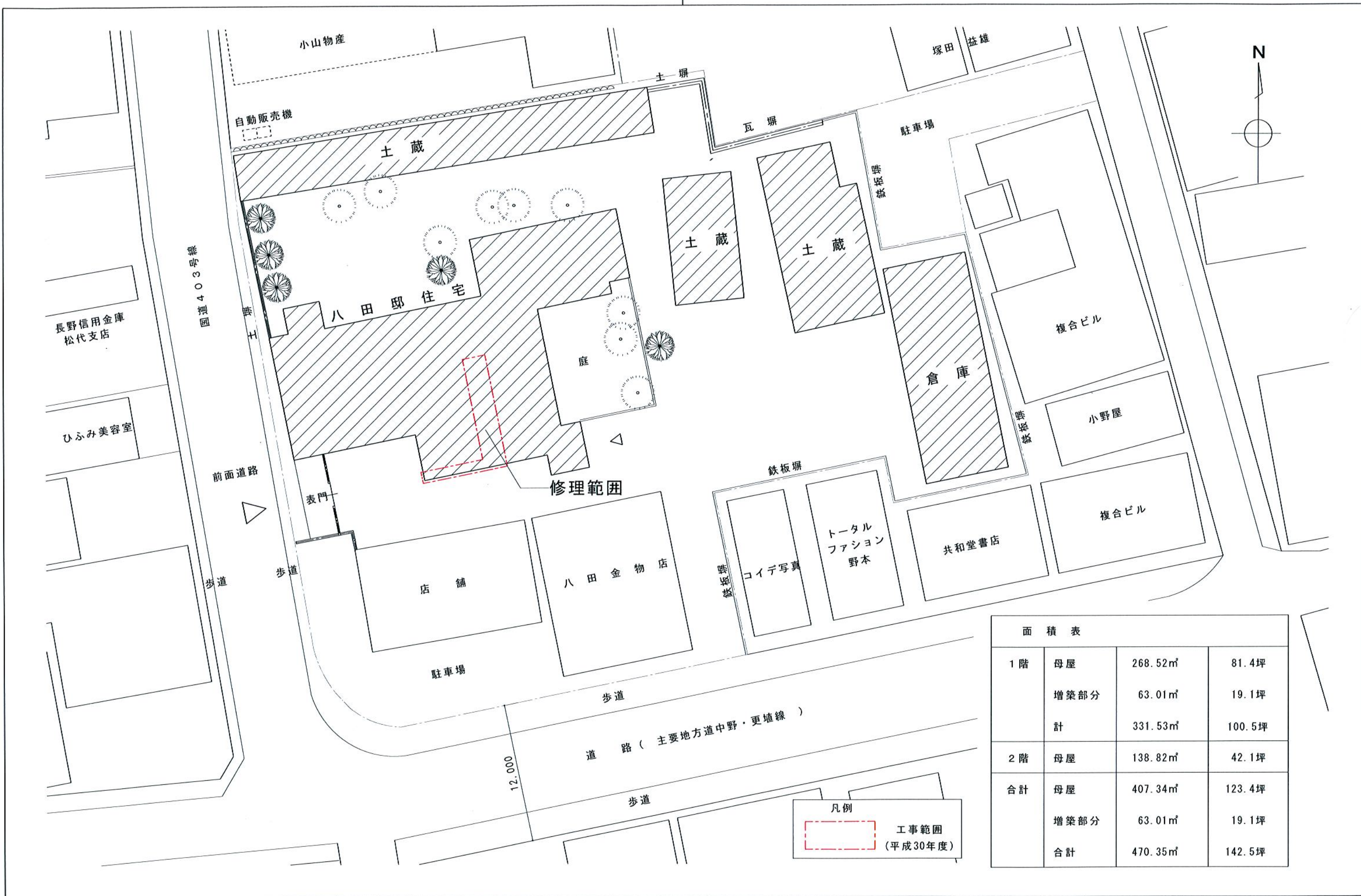
長野市都市整備部都市政策課

受付番号
No. 101 号

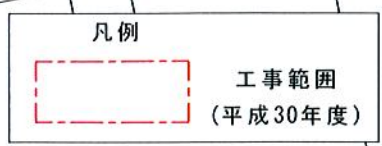


この地図は、長野市の都市計画に関する証明ではありません。参考図として利用してください。お調べの施設または区域が各地域地区・都市施設等の区域界付近では、実際と若干の差異が生ずる場合があります。詳細は、係員に確認してください。

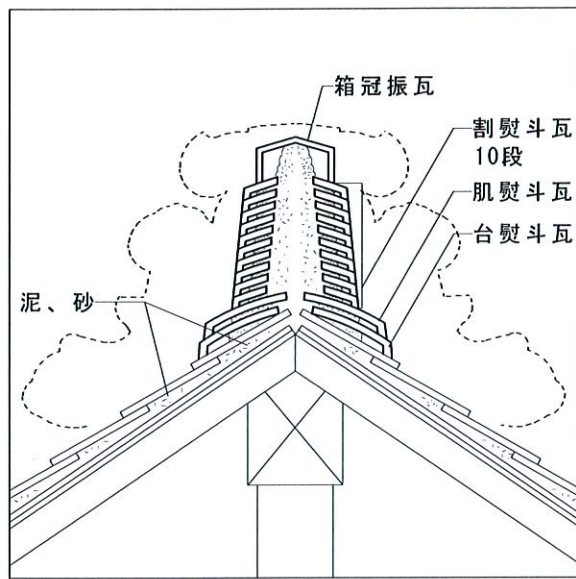
(※) この地図は、あくまで参考図です。参考図の一部または全部を許可なく複写、転載することを禁じます。ご注意ください。背景図は、長野市発行の都市計画基本図を利用しており、複製日現在の状況とは異なります。



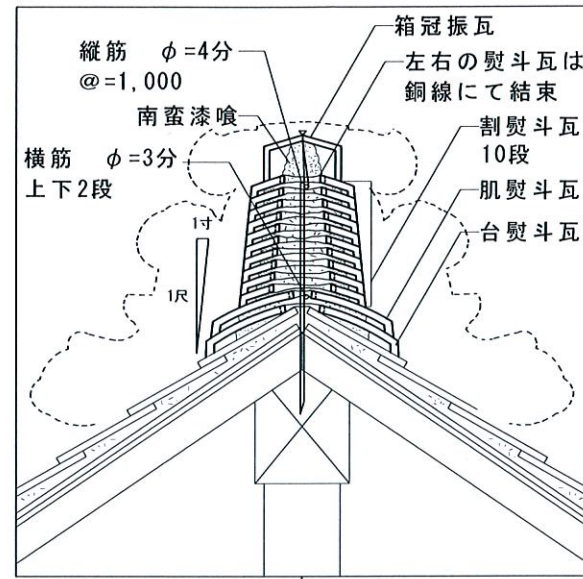
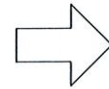
階	種別	㎡	坪
1階	母屋	268.52	81.4
	増築部分	63.01	19.1
	計	331.53	100.5
2階	母屋	138.82	42.1
合計	母屋	407.34	123.4
	増築部分	63.01	19.1
	合計	470.35	142.5



特記仕様書



棟積断面図 (修理前) S=1/20



棟積断面図 (修理後) S=1/20

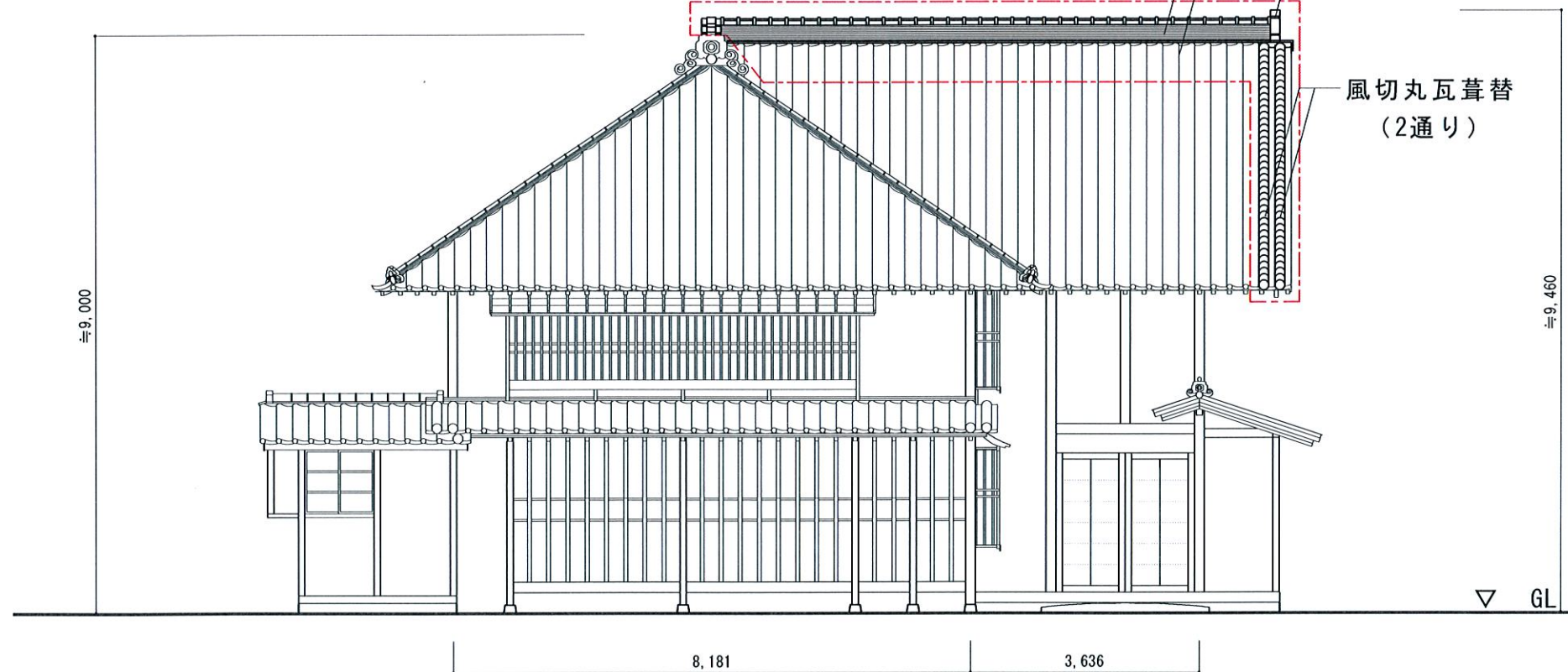
※既存古瓦再使用を原則とする

棟積修理

平瓦棟積下部不陸部分
点検

鬼瓦 撤去、据付
(南北2ヶ所)

風切丸瓦葺替
(2通り)



凡例

工事範囲
(平成30年度)

工事範囲図 1/100

1. 写真撮影

- 各工程ごとに確実に写真撮影を行い工事を記録する。

2. 既存瓦調査解体

- 既存古瓦再使用を原則とし修理範囲の棟積瓦部分、鬼瓦、風切丸瓦、棟積瓦下方不陸発生平瓦部分を準備完了後、順序良く丁寧に解体する。
- 鬼瓦については番付を付す。
- 解体時には棟・軒先等の形状、葺足、固定方法について確認する。瓦の解体が終了した段階で下地の清掃を行い、破損の状況を確認する。下地等の観察により、建造物の変遷を示すような痕跡が確認された場合には、その都度監理者に確認をとる。
- 解体した既存瓦のうち、再利用可能な瓦については、破損調査のうえ分類し、高圧洗浄機にて水洗い清掃する。また、瓦寸法、形状等について分類し、復旧に必要な補足瓦枚数等を確認する。調査が完了した瓦は概ね方位ごとに分けて指定場所に保管する。

2. 棟積・鬼等

- 棟積は原寸図を作成し、監理者の承認を得てから施工する。
- 解体した箱冠振瓦、熨斗瓦、鬼瓦、風切丸瓦に締結用の穴を開ける。
- 熨斗瓦は耐風・耐震を考慮し、4分の縦筋を1m間隔で屋根下地に打ち込み3分の横筋を2段縦筋に結び補強した南蛮漆喰で拵え、各段に銅線で緊結し箱冠振瓦まで積み上げる。
- 風切丸瓦は、18#銅線で引付け、屋根下地にステンレス留めとする。
- 鬼瓦は16#銅線三条撚り以上として所定の位置に据え付ける。

3. 瓦葺き

- 解体した平瓦に締結用の穴を開ける。
- 平瓦は18#銅線で引付け、屋根下地にステンレス留めとする。
- 瓦の通りが悪い場合は、銅物をかませるなどして据付具合を調整し、棟まで葺き上げる。
- もし、屋根部分に傷みが確認された場合は、監理者に確認し、施主に報告したうえで今回の工事で修理すること。

4. 仮設足場

- 棟までの昇降路として南面の位置にくさび緊結式足場を設置し、要所に単管で控え柱を設ける。
- 建枠幅は900又は1800とし、要所に筋違と壁つなぎを設ける。
- 屋根上に足場板を滑り落ちないようにくさび式足場、及び鋼製単管で支持設置する。
- 積載荷重の表示をし使用荷重を制限する。
- 手摺を2段設ける。
- 足場には防災シートを設ける。
- 着工前に足場計画図と施工方法(架払共)を監理者に提出して承認を得ること。



株式会社 竹村建築設計事務所
長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録(長野) N第32150号
善光寺顧問建築士
一級建築士登録 第251360号 竹村利之



PROJECTOR

JOB MANAGER

DRAFTSMAN

DATE

JOB NAME

SHEET NAME

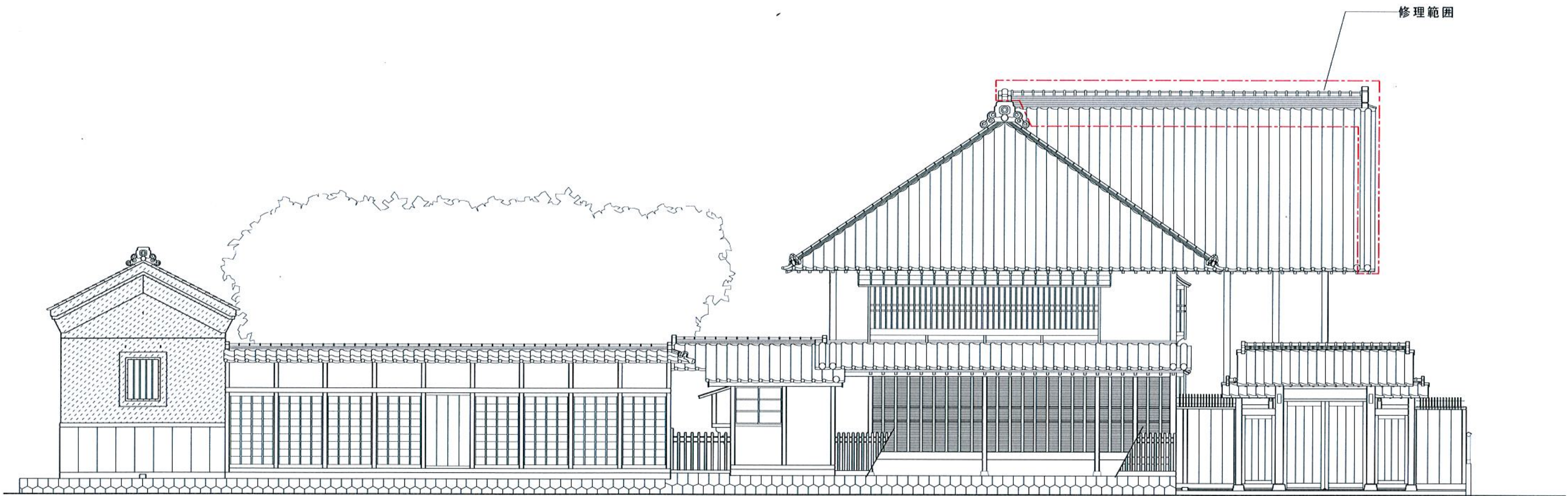
景観重要建造物 八田邸 主屋屋根瓦修理工事

特記仕様書・工事範囲図・断面図(修理前・後)

SCALE

1/100
1/20

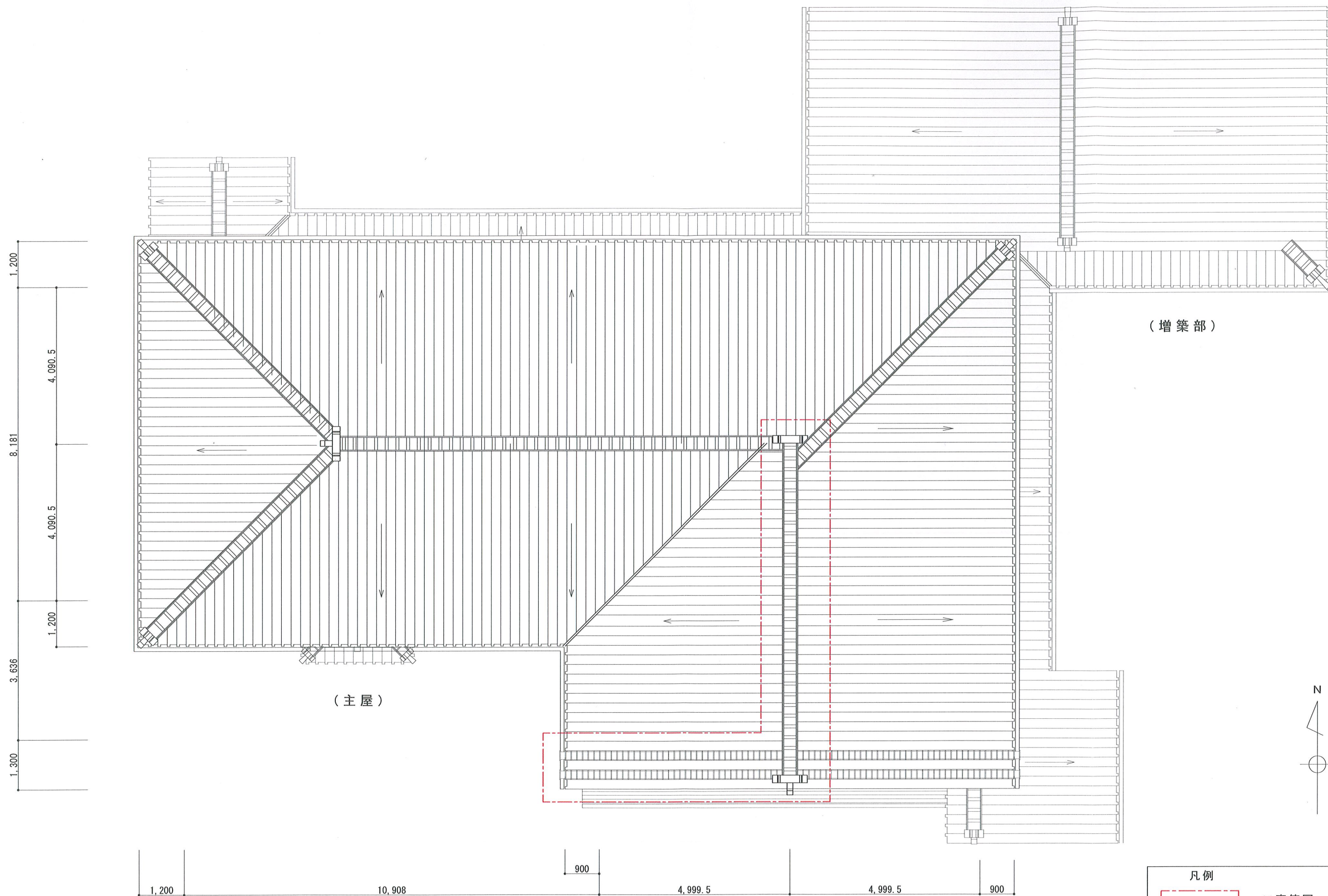
SHEET NO.



西 立 面 图

凡例
 工事範囲
 (平成30年度)

	株式会社 竹村建築設計事務所 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981	事務所登録 長野県知事登録(長野)N第32150号 普光寺顧問建築士 一級建築士登録 第251360号 竹村利之	PROJECTOR 	JOB MANAGER	DRAFTSMAN	DATE	JOB NAME 景観重要建造物 八田邸 主屋屋根瓦修理工事	SCALE S=1/100	SHEET NO.
								SHEET NAME 立 面 图	



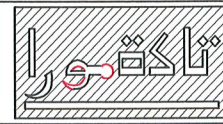
(増築部)

(主屋)



凡例
 [Red dashed box] 工事範囲
 (平成30年度)

屋根伏図



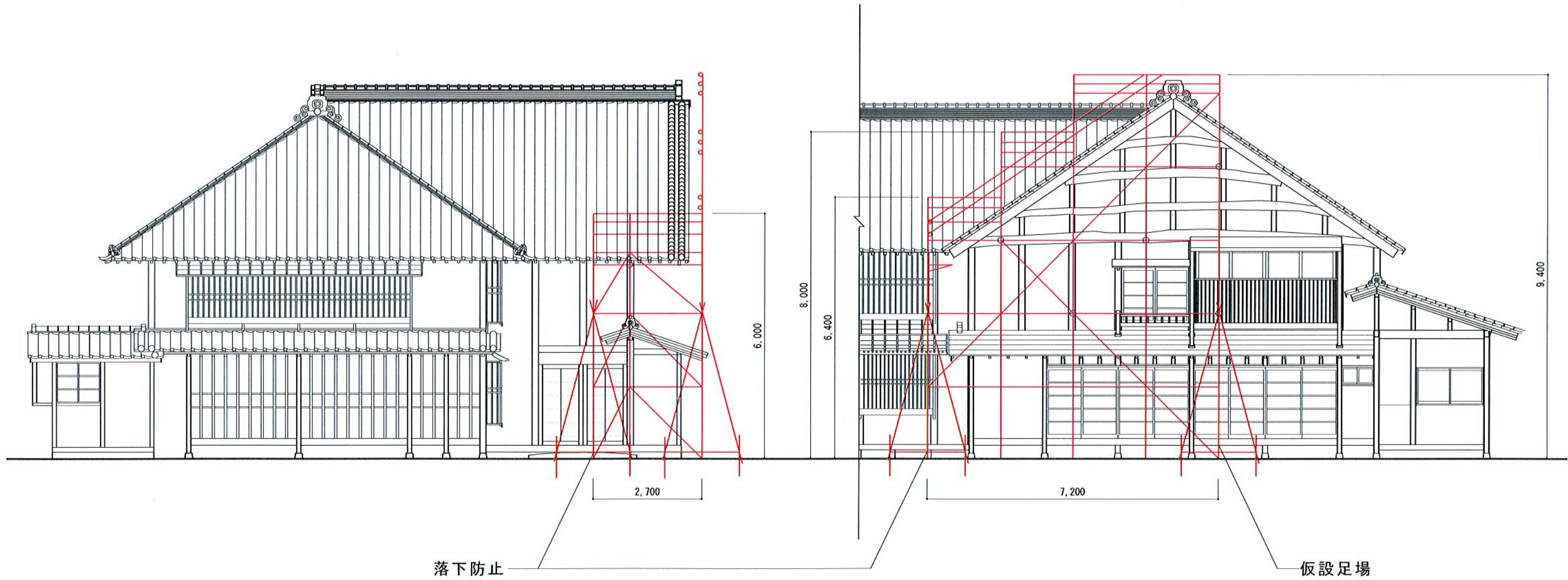
株式会社 竹村建築設計事務所
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録(長野) N第32150号
 善光寺顧問建築士
 一級建築士登録 第251360号 竹村利之

PROJECTOR	JOB MANAGER	DRAFTSMAN	DATE

JOB NAME	景観重要建造物 八田邸 主屋屋根瓦修理工事
SHEET NAME	屋根伏図

SCALE
1/100



西面仮設計画図

南面仮設計画図



株式会社 竹村建築設計事務所
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録(長野)N第32150号
 普光寺顧問建築士
 一級建築士登録 第251360号 竹村利之



PROJECTOR
 JOB MANAGER

DRAFTSMAN

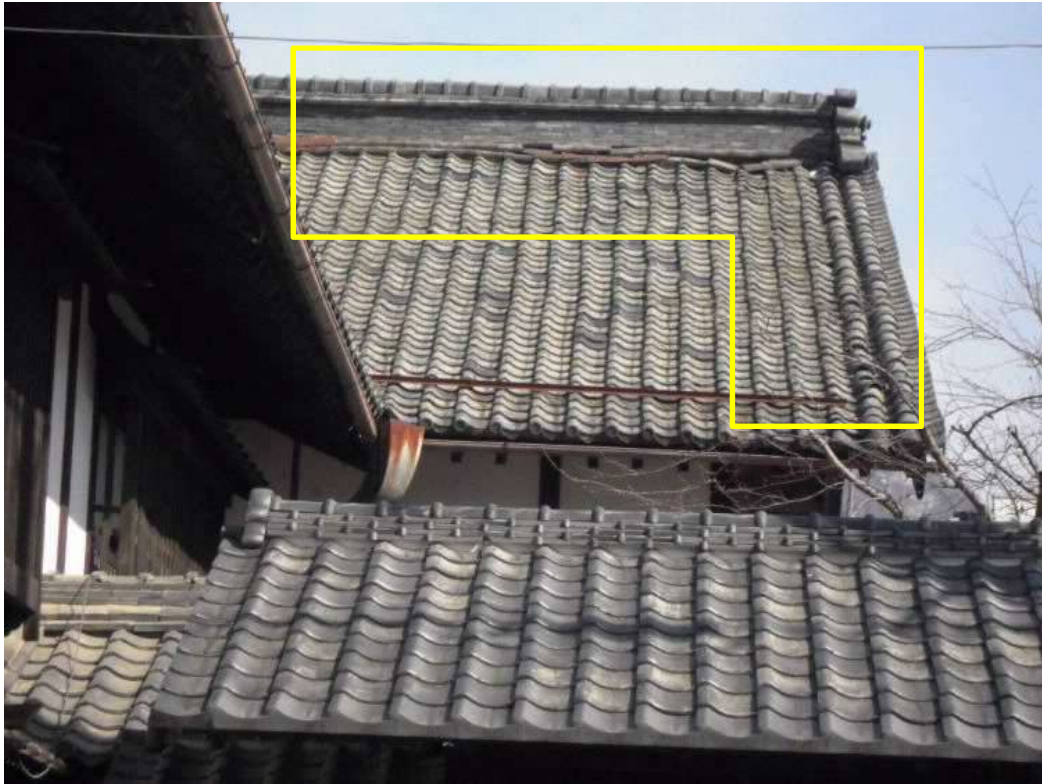
DATE

JOB NAME
 SHEET NAME

景観重要建造物 八田邸 主屋屋根瓦修理工事
 仮設計画図

SCALE
 S=1/100

SHEET NO.



屋根劣化状況



小屋裏部分



小屋裏部分



小屋裏部分